

「食肉製品の規格と表示に関する研修会」開催報告

9月30日、10月1日の2日間に渡り、食肉科研、協会、公取協が合同で、会員会社の若手社員を対象とした標記研修会を開催しました（定員20名）。今回は、新型コロナウイルス感染拡大によりオンライン研修となりました。

協会塩島専務理事の挨拶の後、猪口専務理事から「食品衛生法における食肉製品の成分規格等」について講習しました。続いて、担当者より「食肉製品表示ブック」（公取協発行）等をテキストとして、食品表示基準の概要について講習しました。

翌日は引き続き原料原産地表示を含む食品表示基準の概要を講習した後、ハム・ソーセージのJAS規格、ハム・ソーセージ類の表示に関する公正競争規約について講習しました。最後に猪口専務理事より開催協力の御礼を申し上げ無事終了しました。

講習後には、フォローアップとして参加者に“プチテスト”を配付しました。

ご参加ありがとうございました。

左：塩島専務理事、右：猪口専務理事

